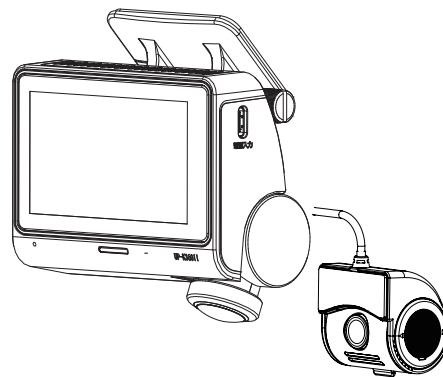




ドライブレコーダー UP-SAFETY

取扱説明書

UP-K370



ドライブレコーダーをご購入いただき、
ありがとうございます。

本取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
特に“安全上のご注意”(P.4~6)“使用上のご注意”(P.6~9)は
ご使用前に必ずご一読ください。

製品の仕様(外観、付属品、ビューア画面等)は、改良のため予告なく
変更することがありますが、ご了承ください。

CONTENTS

安全上のご注意	4
使用上のご注意	7
ご使用前に	11
製品の特長	12
製品の構成	14
各部名称	16
電源、画面のオン/オフ	20
microSDHCカードの挿入、取り出し方法	21
車両への設置	22
配線の取り回し	28
LED表示	29
録画方式	30
録画可能容量について	34
ファイル構成とタイムギャップ	36
microSDHCカード内の構成	37
microSDHCカードフォーマット	38
microSDHCカードの交換時期案内	39
操作方法	40
設定	48
専用ビューア	51
製品仕様	60
保証書	61

安全上のご注意

- 安全に正しくご使用いただくため、ご使用前によくお読みください。
- お読みになった後はいつでも確認できる場所（グローブボックスなど）に必ず保管してください。

絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

危険


誤った取扱をすると人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。


警告

誤った取扱をすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

誤った取扱をすると人が障害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。







 この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

 この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。



安全上のご注意

内蔵電池(リチウムマンガン電池)について


危険

- 内蔵電池を分解したり、改造しない 
- 本体以外で充電しない 
- 加熱したり、火の中に入れてない 
- 火のそばやストーブのそば、直射日光の強いところや炎天下など、高温の場所で使用したり、充電、放置しない 
- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない
液漏れ、発熱、発火、破裂の原因になります。 
- 電池が液漏れして液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分洗った後、直ちに医師の治療を受ける
目に障害を与える原因になります。 

警告









- 所定の充電時間を超えても充電が完了しないときは充電をやめる 
- 電池が液漏れしたり、異臭、変色、変形したときは使用しない
発熱、破裂の原因になります。 

注意

- 充電は必ず 0℃～45℃の環境温度で行う
発熱、破裂の原因になります。 




安全上のご注意

⚠ 警告

- **コード類は、取り付け説明の指示に従い、運転操作の妨げとならないようまとめておく ...** 
ステアリング、ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故の原因となります。
- **接続コード類の配線は高熱部を避けて行う ...** 
コード類の被覆が溶けてショートし、事故や火災の原因となります。
- **本機に付属の電源ケーブルを使用する ...** 
付属品以外の電源ケーブルを使用すると、火災、感電の原因となります。また、電源ケーブルの改造は行わないでください。
- **エアバッグ装着車に取り付ける場合は、システムの作動に影響する位置には絶対に取り付けない ...** 
エアバッグが正常に作動しないと、万一のとき、事故やけがの原因となります。
- **本製品を次のような場所に取り付けない ...** 
前方の視界を妨げる場所 / シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所 / 同乗者に危険を及ぼす場所 / エアバッグシステムの作動に影る場所に取り付けると運転操作を妨げたり、はずれたりして、けがや交通事故の原因となります。
- **故障のまま使用しない ...** 
故障した状態ではご使用にならず、必ずお買い上げの販売店もしくは弊社 サービスにご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。
- **異常のまま使用しない ...** 
万一煙が出る・変なにおいがする・内部に異物が入った水がかかったなど異常が起きましたら、ただちにご使用を中止して必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。
- **ヒューズは規定容量のヒューズを使用する ...** 
ヒューズを交換するときは必ず表示された規定容量のヒューズをご使用ください。規定量以上のヒューズをご使用されると火災の原因となります。

安全上のご注意

⚠ 注意

- **正規の接続をする ...** 
誤った接続をすると、火災や事故・故障の原因となることがあります。また、ケーブルの改造をしないでください。
- **本体や付属品の改造を行わない ...** 
コード類の被覆が溶けてショートし、事故や火災の原因となります。
- **車体やネジ部分、シートレールなどの可動部に配線をはさみこまない ...** 
断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。

使用上のご注意

⚠ 注意

- 他の無線機やテレビ・テレビチューナー・ラジオ・パソコン・GPS などの近くで使用すると、影響を与えたり受けたりすることがあります。
- 本製品のケースを取り外さないでください。ケースを外すと内部の部品が破損することがあり、保証の対象外となります。
- 本製品で録画した映像はプライバシーや著作権の侵害など、法や条例に抵触しないよう注意してご利用ください。本製品は本来の使用目的以外ではご使用にならないでください。
- 本製品は日本仕様です。海外ではご使用にならないでください。
- 炎天下の駐車中は日射により本体が高温になります。注意してください。

使用上のご注意



microSD カード使用上の注意

- ※ 本機で初めて使用される microSD カードは、本機でフォーマットを行ってから使用してください。(⇒P.38)
- ※ 本機でお使いいただく microSD カードは、本機専用としてお使いください。
- ※ 本機で使用中の microSD カードを他の用途で使用するとう正常に動作、録画ができなくなる場合があります。
- ※ 他の機器で使用した microSD カードを使用する場合は、必ず本機でフォーマットを行ってください。
- ※ microSD カードは分解、改造、その他加工はしないでください。
- ※ 定期的にデータを読み出し、書き込みが正常かどうかご確認ください。
- ※ 安心してお使いいただくため、定期的に microSDHC カードをフォーマットしていただくことをお勧めします。
- ※ 大切なデータは PC や他の記録メディアなどにバックアップを作成してください。
- ※ microSD カードは消耗品です。定期的に新品への交換をお勧めします。
- ※ 使用できる microSD カードは microSDHC カードの CLASS10 以上 (16~32GB)、microSDXC カードの CLASS10 以上 (64~128GB) です。



日付・時刻情報の注意

- ※ 本機の時刻情報は内部の二次電池で保持しています。長い間、電源が切れた状態が続くと時刻情報が保持できなくなり、実際の時刻とは異なる時刻が表示される場合があります。
- ※ 内部の二次電池は本体の電源が入ると常に充電され、約4時間で満充電となります。最後に電源が切れてから時刻情報の保持期間は約14日間程度です。充電時間や保持期間は使用環境や2次電池の状態で変化するため、目安となります。
- ※ 初めてご使用になるときや、長い間電源を入れていなかったときには時刻設定が必要です。(⇒P.50)

使用上のご注意

保証範囲

- 本製品は事故などで衝撃のあった時点で録画するイベントレコーダーではありません。
- ドライブレコーダーは、すべての状況において映像を録画することを保証するものではありません。録画ファイルの間にはタイムギャップ（無録画時間）が存在します。
- 録画された映像は事故を起こした場合の示談交渉や法的手続きにおいて参考録画としてご活用いただけますが、直接的証拠として保証されるものではありません。
- 本製品は安全運転補助装置であり、故障による損害、データ損失による損害、その他の本製品を使うことにより発生する損害に対して弊社は責任を負いません。
- 本製品は車の状態や車両事故などで製品が破損したり、microSD カードの問題で録画ができない場合もあり、それらにより生じる損害に対して弊社は責任を負いません。
- 車両運行前に製品の動作状態をご確認ください。

次の場合は故障ではありません

- LED の信号機やテール / ストップ / ウィンカーランプは録画した映像で点滅、または消灯のように映る場合があります。
- G センサーは衝撃の方向によって検知が異なるため、イベント録画ファイルが作成されない場合があります。

使用上のご注意

製品を誤って扱った場合、重傷や死亡に至る危険な状況に繋がることがありますので、お取り扱いには充分ご注意ください。

ドライブレコーダーや付属品を分解、改造しないでください

- ・感電や火災など車両破損及びデータ損失の原因となります。
- ・製品の点検、修理はお買い上げの販売店へお申し付けください。

運転中にドライブレコーダーの操作を行わないでください

- ・操作が必要な場合は安全な所へ駐車してから行ってください。

ドライブレコーダーを高温及び低温に長期間放置しないでください

- ・一定以上の高温下、低温下では異常な動作をする場合があります。
- ・結露のない状態でご使用ください。

ドライブレコーダーのレンズは常に清潔な状態でお使いください

- ・レンズが汚れますと画質が低下します。
- ・お手入れはレンズクロスなどで拭いてください。

ドライブレコーダーを長時間使用する場合、通風を良くしてください

- ・本体の温度が上昇し、変形や故障の原因になることがあります。

本製品のご使用により受信状態の悪い（微弱電波）のラジオ放送では雑音が入る場合があります

バッテリーはゆっくり下げてください

- ・本体に接触してカメラの向きが変わる可能性があります。

本体の掃除やお手入れの際には、水、ワックス、その他の洗剤をかけないでください

- ・故障や感電を引き起こす可能性があります。

ケーブルは動かないよう固定し、コネクタにしっかり挿入してください

ケーブルが傷んだ場合は使用を止め、修理を依頼してください

ご使用前に

電源が入ったままの状態でもicroSDカードの抜き差しを行うと録画されたファイル、またはmicroSDカードが壊れてしまうなど、ドライブレコーダーが正常に動作しなくなる場合がありますので下記手順をお守りください。

microSD カードの抜き差し手順

<microSD カードの抜き方>

1. エンジン进行停止 (ACC オフ) して本機の電源を切り、画面の表示が消えたことを確認します。
2. ドライブレコーダーから microSD カードを取り出します。microSD カードを軽く押し込み、少し飛び出してから引き抜きます。

<microSD カードの挿し方>

本機の電源が切れている状態で microSD カードを挿入します。microSD カードの向きに注意して、カチッと音がするまで挿入してください。

製品の特長

水平 360°の超広角カメラ

記録画角：水平約 360° 垂直約：220°の広角レンズ採用

コンパクトボディ

コンパクトなボディに 3.0 インチモニター

ワイドダイナミックレンジ

明暗差が激しい映像でも白飛び、黒つぶれを抑えます。

高解像度カメラ

600 万画素 CMOS イメージセンサーを搭載し、1920×1920P で録画します。

録画方式

常時録画、手動録画、衝撃検知録画、駐車監視録画、タイムラプス録画

音声案内機能

動作状況を音声でお知らせします。

フォーマットフリー

専用のファイルシステムを採用し、microSD カードのデータ断片化を低減します。

専用ビューア

記録した位置情報や G センサーのグラフを表示して再生することができます。

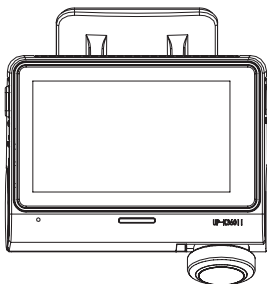
駐車中も録画

駐車中 (ACC オフ) も車両バッテリーから電源が供給され、衝撃検知録画またはタイムラプス録画を行います。

MEMO

製品の構成（同梱品一覧）

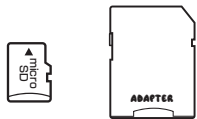
■ 製品購入後、同梱品をご確認ください。



ドライブレコーダー本体



常時電源ケーブル（4m）



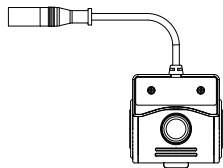
microSD カード（32GB）
SD カードアダプター



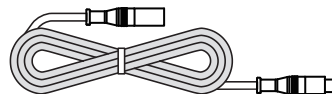
取扱説明書（保証書）
本紙

製品の構成（同梱品一覧）

■ 製品購入後、同梱品をご確認ください。



リアカメラ
（0.5m）



リアカメラケーブル
（8.5m）



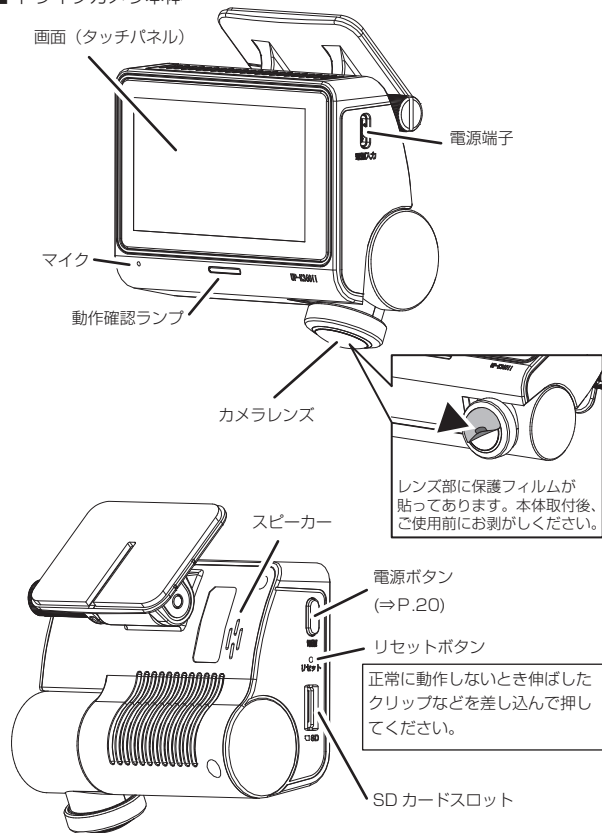
フロントカメラ用両面テープ
（予備）



リアカメラ用両面テープ
（予備）

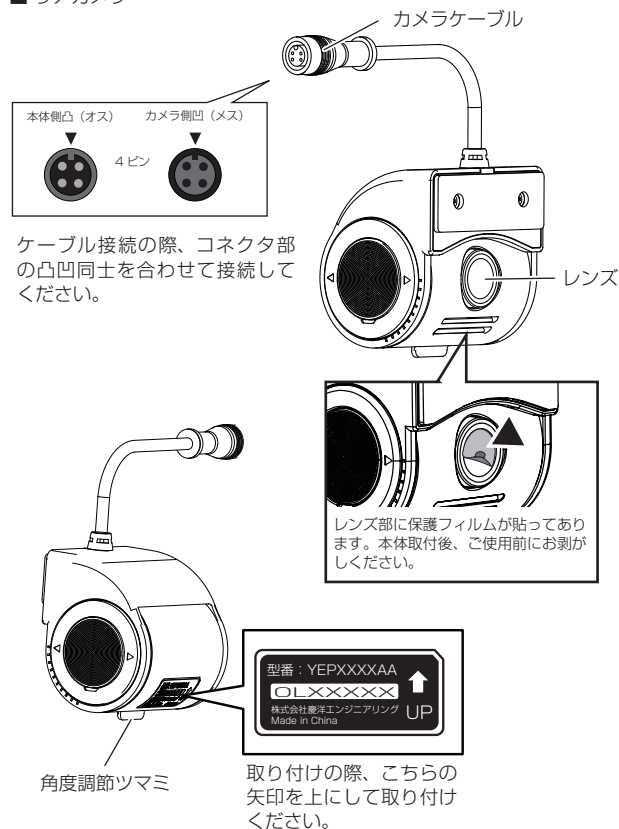
各部名称

■ ドライブカメラ本体



各部名称

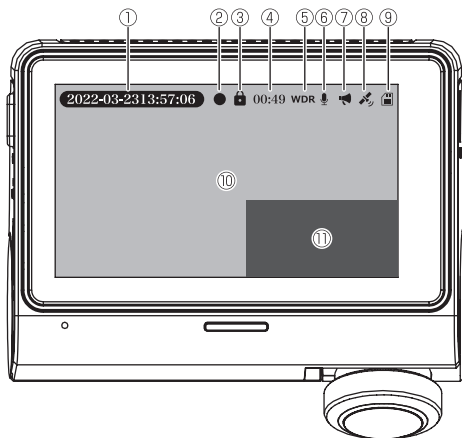
■ リアカメラ



各部名称

■ 録画面面

本体の動作状態を表示します。



①日付 / 時刻

現在の日付 / 時刻を表示します。

②録画表示

録画中に録画マーク (●) を表示します。

③手動録画 / 衝撃検知録画

④録画時間 録画中に録画時間を表示します。


⑤WDR

WDR 表示あり : WDR オン

WDR 表示なし : WDR オフ

⑥マイク


 : 音声録音オン


 : 音声録音オフ

各部名称


■ 録画面面 (つづき)

⑦音声案内

 : 音声案内オン

 : 音声案内オフ

⑧GPS

 : スタンバイ中 (表示なし)

 : GPS 受信中

⑨microSD カード

 : microSD カードあり

 : microSD カードなし

⑩録画面面

フロントカメラの録画映像を表示します。2 種の表示モードに切り替え可能
ワイドアングルモード / フロントバックモード

⑪録画面面

リアカメラの録画映像を表示します。

電源、画面のオン/オフ

■ 電源オン

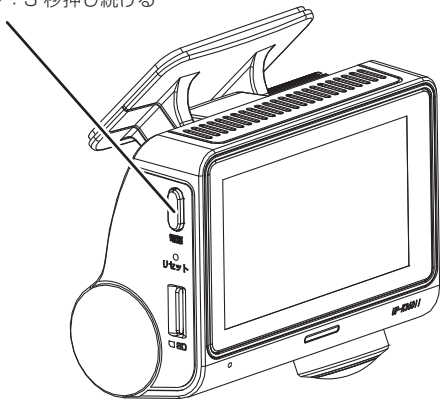
車両のエンジン始動（ACC オン）に連動して電源がオンします。

■ 電源オフ

車両のエンジン停止（ACC オフ）に連動して電源がオフになります。
エンジン始動後にオフにしたい場合は「POWER」ボタンを長押し（3 秒以上）します。

電源ボタン

電源オン、オフ：3 秒押し続ける



microSD カードの挿入、取り外し方法

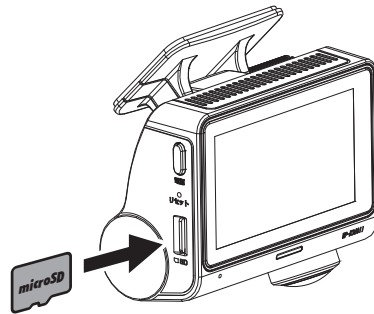
⚠ ご注意

※本機で初めて使用される microSD カードは、本機でフォーマットを行ってから使用してください。(⇒P.38)

※microSD カードの抜き差しを行う場合は、必ず本体の電源がオフになっていることを確認してから行ってください。

● microSD カードの挿入

microSD カードは下図の向きでカチッと音がするまで挿入します。



● microSD カードの取り出し

microSD カードを取り出すときは、軽く押し込み、少し飛び出してから丁寧に引き抜きます。

※ 無理な力で行うと破損の原因になります。

microSD カードの挿入、取り外し時は落下、紛失にご注意ください。また、常に microSD カードをケースに入れて持ち運びください。

車両への設置

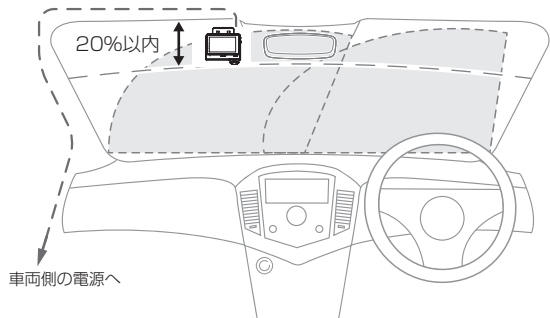
■ 取り付けの前に…

取り付け作業を行う前に「安全上のご注意」を再確認し、必ずお守りください。
また、取り付け時の注意に従い作業を行ってください。

取り付け時の注意

- ドライブレコーダー本体は必ずフロントガラスの上部 20% の範囲内に取り付けてください。
- ドライブレコーダー本体はワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。
- 視界の妨げにならない位置に取り付けてください。
- 検査標章などを避けて取り付けてください。
- 添付の両面テープは再接着できません。
ブラケットを仮止めし、映像を記録・再生するなどして取り付け位置をよく確認してください。
- ケーブルは運転の妨げにならないようテープやクランプで固定するなどしてください。

■ 取り付けイメージ

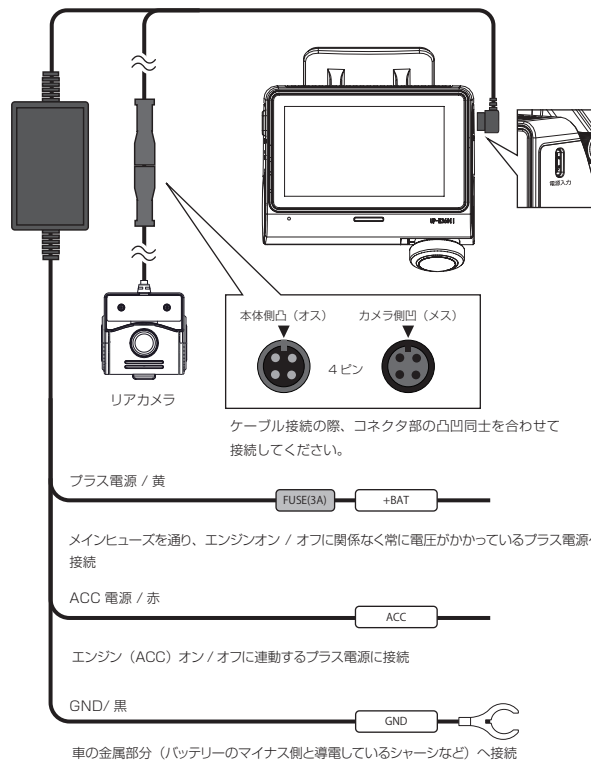


※ 常時電源ケーブルで電圧変換を行っていますので、必ず本機に付属の常時電源ケーブルをそのままお使いください。

車両への設置

■ 接続方法

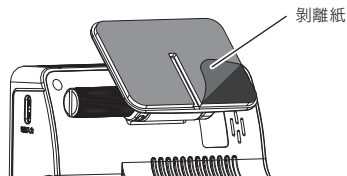
フロント / リアカメラ、GPS アンテナ、電源ケーブルを接続します。
※駐車録画を使用する場合は設定が必要です。(⇒P.48)



車両への設置

■ 本体の取り付け

1. 取り付け時の注意に従い適切な位置を決め、フロントガラスの汚れや脂分をきれいに拭き取ってください。
2. 本体の取り付け位置を決めたら両面テープの剥離紙を剥がし、ブラケットをフロントガラスにしっかりと貼り付けます。



※添付の両面テープは再接着できません。
本体を仮止めし、映像を記録・再生するなどして取り付け位置をよく確認してください。

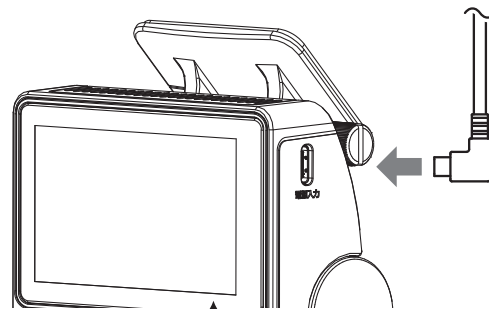
■ 接続後の確認

1. ケーブルの接続時、コネクタ部の矢印と形状を確認し、向きに気をつけて接続してください。
2. ケーブルの接続後、余ったケーブル類は運転の妨げにならないよう束ねてテープやクランプで固定するなどしてください。
3. お車のエンジンを始動、または ACC をオンにして本機の電源をオンにします。
4. 「設定」ボタンを押して、システム設定内の【SD カードのフォーマット】から microSD カードのフォーマットを行います。

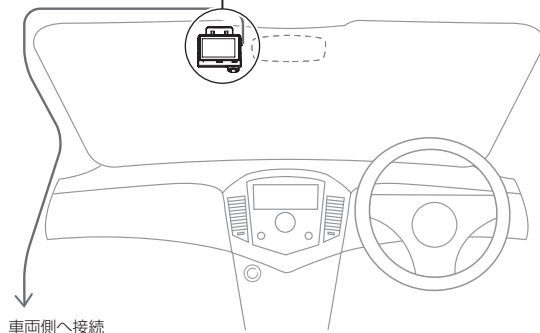
車両への設置

■ 電源ケーブルの接続

電源ケーブルを本体と車両へ接続します。



配線例



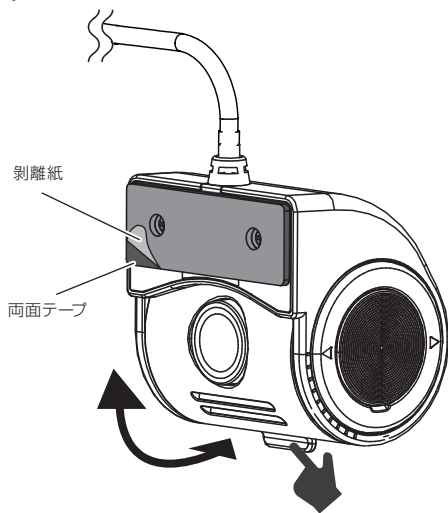
※ケーブルは運転の妨げにならないようテープやクランプで固定するなどしてください。

車両への設置

■ リアカメラの取り付け

1. 取り付け時の注意に従い適切な位置を決め、リアガラスの汚れや脂分をきれいに拭き取ってください。
2. 本体の取り付け位置を決めたら両面テープの剥離紙を剥がし、本体をリアガラスにしっかりと貼り付けます。

※添付の両面テープは再接着できません。
本体を仮止めし、映像を記録・再生するなどして取り付け位置をよく確認してください。



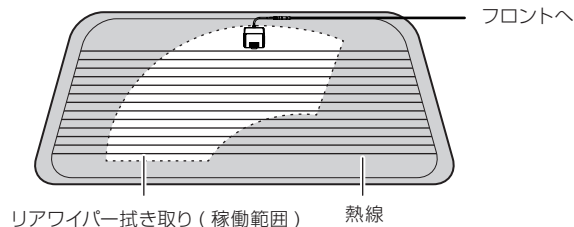
3. カメラ本体下のつまみで角度を調整します。

車両への設置

■ 取り付けの前に

リアガラスに熱線がある場合は、熱線に取付ブラケットの両面テープを貼り付けないでください。両面テープをはがす際、熱源を破損させるおそれがあります。

車内から見たイメージ

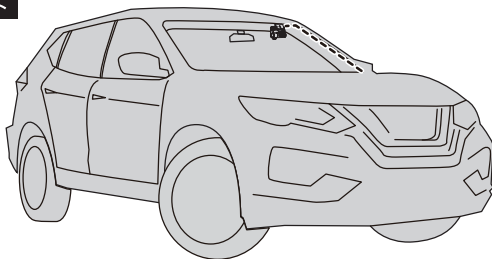


- ※リアカメラは防水仕様ではありません。車内へ取り付けてください。
- ※リアカメラの向きは上図の向きで取り付けてください。取り付け方向を間違えると録画映像の上下が逆さまになります。
- ※リアガラスにフィルムが貼られている場合、フィルムの上から取り付けると、衝撃を受けた際にフィルムごと外れる可能性があります。本機を使用する場合は、フィルムを貼らないでください。

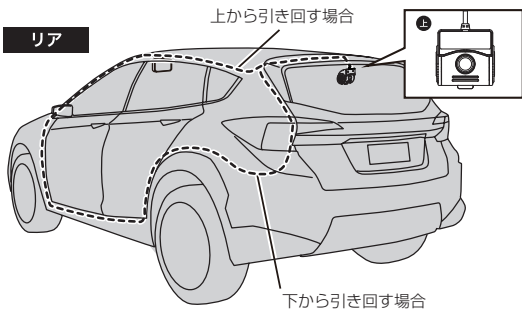
配線の取り回し

- 車内にケーブルを配線します。

フロント



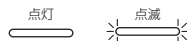
リア



- 接続ケーブルはリアカメラに接続済みです。
- 上記のイラストはあくまで一例です。お客様の車種に合わせて配線してください。
- ケーブルが視界の妨げや運転操作、エアバック動作に支障がないように配線してください。
- バックドアやトランク等を閉閉し、ケーブルが挟まれないか確認してください。またケーブルが引っ張られる場合、ケーブルを余分にたるませて引き回してください。

LED 表示

- 基本仕様



LED	説明
青	電源 ON(録画開始までの状態)
赤	SDカードエラー、または未挿入です。
赤	録画中カードが外され、エラー状態です。
赤	本体の異常などのエラー発生時
青	設定メニュー表示中
青	再生モード表示中
赤	SDカードがフォーマットされていない

- 録画動作

LED	説明
青	常時録画
紫	衝撃検知録画時
紫	手動録画時
青	駐車監視録画時

- タイムラプス動作

LED	説明
紫	SD タイムラプス録画時

- その他の動作

LED	説明
紫	SDカードのフォーマット

録画方式

録画方式は常時録画 (NOMAL)、衝撃検知録画・手動録画 (EVENT)、駐車監視・タイムラプス録画 (Park)、写真 (PHOTO) があります。

例) 常時録画 (NOMAL) フォルダ

ファイル名について

ファイル種類 + 録画した年月日、時分秒の組み合わせで作成します。

※録画ファイル構成については(⇒P.37) をご確認ください。

フロントカメラ : yyyy mmod_hhmmss F.ts

リアカメラ : yyyy mmod_hhmmss R.ts

hh/時、mm/分、ss/秒
mm/月、dd/日
yyyy/年

■ 常時録画

本機はお車のエンジンを始動、または ACC がオンし、電源が入ると自動的に常時録画を開始します。開始は音声でお知らせします。

1 つの録画ファイルは約 60 秒で作成されます。常時録画中は表示画面左上に赤い点が滅します。

※音声案内設定がオフのときは音声案内はありません。



保存フォルダ : NORMAL

ファイル名 : yyyyymmdd_hhmmssF.ts

: yyyyymmdd_hhmmssR.ts

録画方式

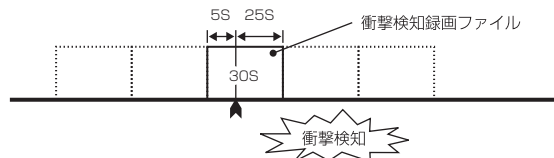
■ 衝撃検知録画

常時録画中に G センサーが衝撃を検知すると衝撃検知録画ファイルを作成します。検知したタイミングから前 5 秒、後 25 秒、計 30 秒間を 1 つのファイルとします。衝撃検知録画中は LED ランプが紫に点灯します。

衝撃検知録画ファイルを作成後、常時録画に戻ります。

※衝撃検知録画中はボタン操作はできません。

※衝撃検知録画開始時に「ビッ」と鳴ります。(音声案内はありません)



保存フォルダ : EVENT

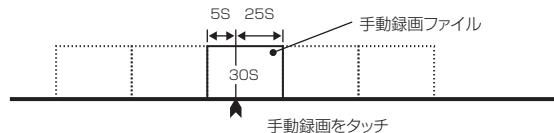
ファイル名 : yyyyymmdd_hhmmssF_SOS.ts

: yyyyymmdd_hhmmssR_SOS.ts

■ 手動録画

常時録画中に「手動録画」ボタンをタッチすると、手動録画ファイルを作成します。ボタンがタッチされたタイミングから前 5 秒、後 25 秒、計 30 秒間を 1 つのファイルとします。手動録画中は LED ランプが紫に点灯します。手動録画ファイルを作成後、常時録画に戻ります。

※手動録画中はボタン操作はできません。



保存フォルダ : EVENT

ファイル名 : yyyyymmdd_hhmmssF_SOS.ts

: yyyyymmdd_hhmmssR_SOS.ts

録画方式

■ 写真

録画中に「写真」ボタンをタッチすると、写真ファイルを作成します。写真撮影時はシャッター音が鳴ります。

保存フォルダ : PHOTO

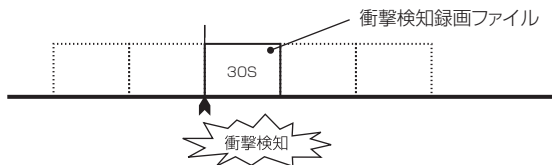
ファイル名 : yyyyymmdd_hhmmssF.jpg

: yyyyymmdd_hhmmssR.jpg

■ 駐車監視

駐車中 (ACC オフ後) も車両バッテリーから電源が供給され、衝撃検知後 30 秒録画を行います。

※使用する場合は設定が必要です。



保存フォルダ : PARK

ファイル名 : yyyyymmdd_hhmmssF_PARK.ts

: yyyyymmdd_hhmmssR_PARK.ts

⚠ 駐車監視の注意

- 駐車監視中、車両バッテリーの電圧が 12.0V 未満になると録画設定時間に係らず動作を停止します。

● 駐車監視 (初期設定: オフ)

駐車中に録画を行う場合は 1H / 3H / 6H から時間を設定します。

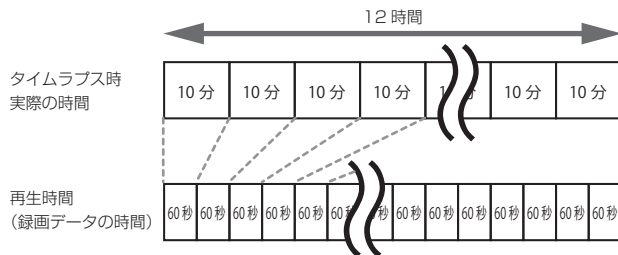
※ 駐車監視録画とタイムラプス録画の併用はできません。

録画方式

■ タイムラプス録画

エンジンを停止して本製品の電源がオフになった後でも、タイムラプス録画します。

※タイムラプス動画とは、撮影するコマ数を少なくし一定間隔で撮影された画像をつなげ合わせることで、早送り再生したような動画を録画再生できる機能です。



保存フォルダ : CCTV

ファイル名 : yyyyymmdd_hhmmssF_Park.ts

: yyyyymmdd_hhmmssR_Park.ts

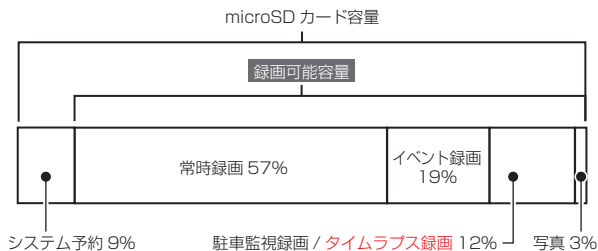
⚠ タイムラプス録画時の注意

- タイムラプス録画中、車両バッテリーの電圧が 12.0V 未満になると録画設定時間に係らず動作を停止します。

録画可能容量について

- microSD カードに録画できる容量は、録画方式によってそれぞれの容量が決められています。microSD カードの容量から、システム予約を引いた残りが録画可能容量となります。
- 録画可能容量の約 57% が常時録画、約 19% がイベント録画、約 12% が駐車監視録画、**タイムラプス録画**、3% が写真の容量となります。

※microSD カードの容量によって録画可能容量は変わります。



microSD カード容量別録画時間

microSD カード容量	録画時間		
	常時録画	イベント録画	駐車監視録画
16GB	約 35 分	約 12 分	約 7 分
32GB	約 1 時間 20 分	約 24 分	約 15 分
64GB	約 2 時間 20 分	約 47 分	約 30 分
128GB	約 4 時間 40 分	約 1 時間 30 分	約 1 時間

※各録画時間は映像の状況、録画環境によって変動しますので参考となります。

※イベント録画は手動録画と衝撃検知録画の合計です。

録画可能容量について

■ タイムラプス録画 録画時間目安

測定値	1 ファイル当たり	録画時間設定別ファイル作成数	
	録画時間	12 時間設定時	24 時間設定時
1 fps	約 27 分 35 秒	約 27 ファイル	約 53 ファイル

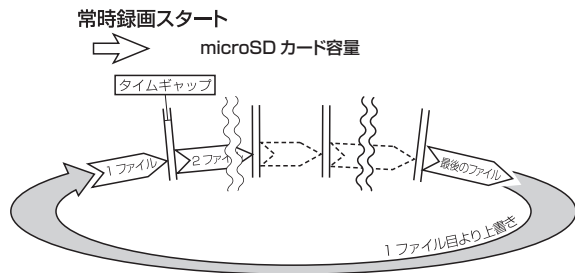
※各録画時間は映像の状況、録画環境によって変動しますので参考となります。

※夜間と昼間の撮影では大幅に撮影時間が異なる場合があります。

ファイル構成とタイムギャップ

■ ファイル構成

常時録画中は設定された時間毎に録画ファイルが作成されます。microSD カードの常時録画容量がいっぱいになった場合は、古いファイルから順次上書きされます。



※ 1ファイル分の録画時間に満たない状態で電源を切った場合には、その時点までのファイルが作成されます。

※ 大切なファイルは上書きされないよう、バックアップを作成してください。

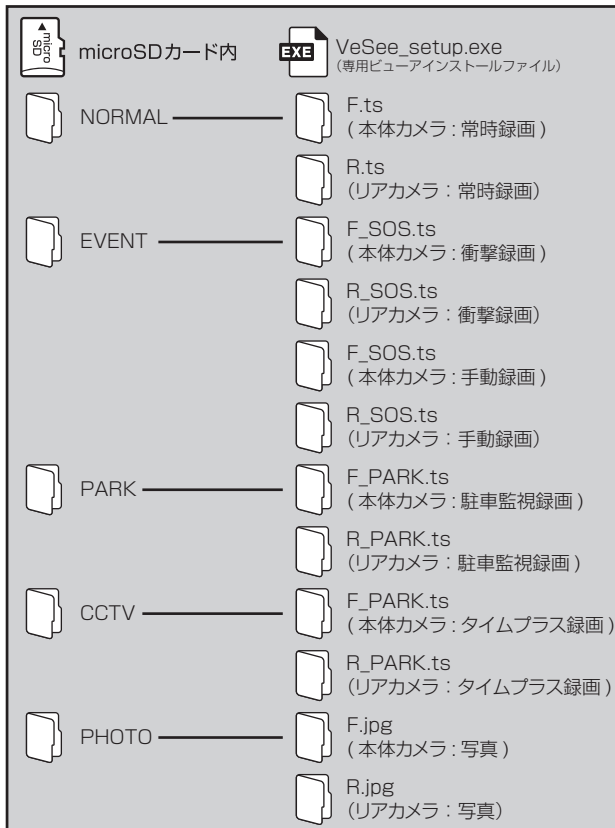
■ タイムギャップ

ファイルの録画完了から新しいファイルに録画を開始するまでにタイムギャップ（ファイル間の無録画時間）が発生します。タイムギャップ時のタイミングで衝撃が発生した場合、録画はできません。

※ データ保存のためには電源を切り、本体画面が消えてから microSD カードを抜き取ってください。

microSD カード内の構成

■ 録画ファイル構成



microSD カードのフォーマット

microSD カードは定期的にデータを読み出し、書き込みが正常かどうか確認してください。



安心してお使いいただくため、定期的に microSD カードのフォーマットを行うことをお勧めします。

- ※フォーマット時にはすべてのデータが削除されます。
大切なデータは必ず PC などにバックアップをしておいてください。

フォーマットは必ず本機で行ってください

- ※本機でお使いいただく microSD カードは、本機専用としてお使いください。
- ※本機で使用中の microSD カードを他の用途で使用すると正常に動作、録画ができなくなる場合があります。
- ※他の機器で使用した microSD カードを使用する場合は本機でフォーマットを行ってください。

■ フォーマット手順

画面をタッチしメニューアイコンを出します。「」ボタンをタッチ。設定画面左側の「」アイコンをタッチし、設定画面が出たら「UP」、「DOWN」ボタンでシステムの項目内の初期化を表示。初期化項目の「フォーマット」ボタンをタッチし、「確定」ボタンをタッチするとフォーマットが始まります。

※フォーマットは途中で中止することができません。操作には充分ご注意ください。

※フォーマットが完了するまで microSD カードを抜いたり、電源をオフにしないでください。



microSDカードの交換時期案内

■ microSD カードの交換時期案内について

本機は指定の microSD カードを使用することで、microSD カードの交換案内「マイクロSDカードを交換してください」と画面と音声でお知らせします。

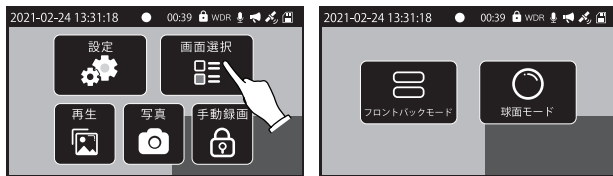
※指定以外の microSD カードを使用した場合、交換時期案内は機能しません。

※microSDカードは消耗品です。お知らせを確認した場合は早めに microSD カードを交換してください。

操作方法

■ 表示モードの切り替え

映像の表示には2つの表示モードがあります。
表示モードの切り替えは画面下のアイコンをタッチします。
映像をスワイプして回転させることができます。
分割された映像を素早く2回タッチすると全画面表示にできます。



フロント & バックモード



映像を前後に分割して表示します。

球面モード



カメラを下へ向けます。
360°の映像を表示します。

操作方法

■ 表示モードの切り替え (つづき)

液晶表示には録画データより表示できる範囲が限られています。液晶パネルを左右にスワイプすると表示したい部分を調整可能です。

ドライブレコーダーの液晶表示



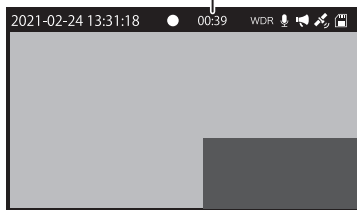
実際の録画データ

操作方法

■ 常時録画

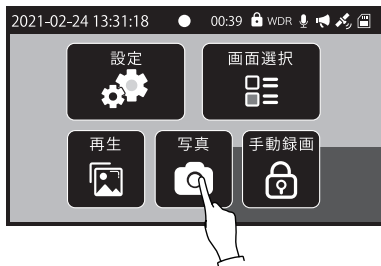
常時録画ファイルを作成します。エンジン始動（ACC オン）に連動して常時録画を開始します。※常時録画容量がいっぱいになると古い録画ファイルから順次上書きされます。（⇒P.36）

録画時間が表示されます




■ 写真

時録画中に「写真」ボタンをタッチすると、写真ファイルを作成します。写真撮影時はシャッター音が鳴ります。

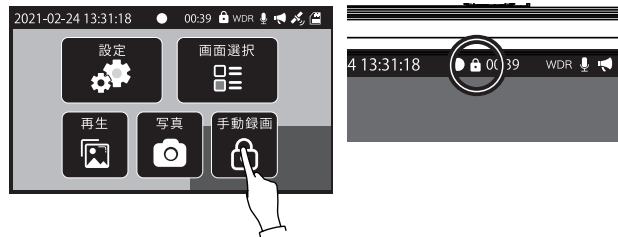


操作方法

■ イベント録画

常時録画中に G センサーが衝撃を検知、または「手動録画」ボタンをタッチするとイベント録画ファイルを作成します。イベント録画時間は約 30 秒間です。録画中は画面上部に「」マークが点灯し、LED ランプが紫に点灯します。イベント録画ファイルを作成後、常時録画に戻ります。

※イベント録画容量がいっぱいになると古い録画ファイルから順次上書きされます。（⇒P.36）



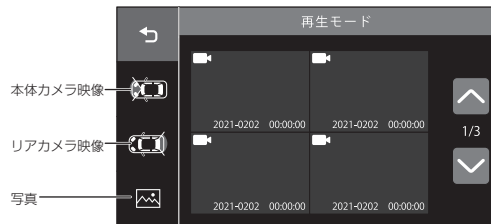
操作方法

■ ファイルの再生

本機で録画した映像や、撮影した写真を確認できます。画面をタッチし、メニューを表示します。「再生」ボタンをタッチすると再生モードになります。



ファイルは本体カメラ、リアカメラ、写真ごとにフォルダ分けされています。画面左側からフォルダを選び再生したいファイルを選択します。



● ファイルの削除

ファイルリストから削除したいファイルを3秒以上タッチすると削除メニューが表示されます。ファイルを複数選択して削除することもできます。

操作方法

■ 再生画面



操作方法

■ リアカメラ映像の表示

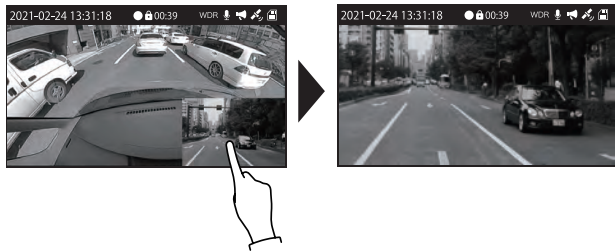
リアカメラ端子に付属のカメラを接続すると、リアカメラの映像を画面内に表示することができます。

リアカメラ接続時の画面



リアカメラ映像

リアカメラの映像にタッチすると全画面表示になります。
リアカメラの映像は表示モードの変更はできません。



MEMO

設定

本機の設定を変更できます。
設定画面は画面をタッチしメニューを表示し、「設定」ボタンを押します。



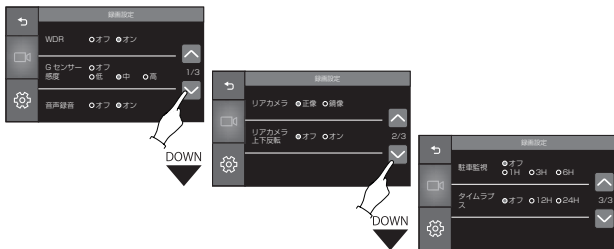
■ 設定画面

「 (録画設定)」、 (システム設定)」から変更する項目をタッチします。



■ 録画設定

録画設定一覧から、変更する項目を「UP」、「DOWN」ボタンで選びます。



設定

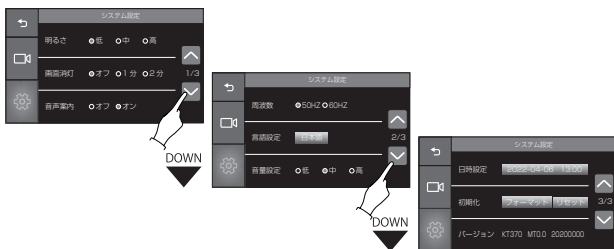
■ 録画設定 (つづき)

- WDR (初期設定: オン)
録画中の WDR の設定 オフ / オン
- G センサー感度 (初期設定: 中)
衝撃検知録画の感度の設定 オフ / 低 / 中 / 高
- 音声録音 (初期設定: オン)
録画中の音声録音の設定 オフ / オン
- リアカメラ (初期設定: 正像)
リアカメラの左右反転の設定 正像 / 鏡像
- リアカメラ上下反転 (初期設定: オフ)
リアカメラの上下反転の設定 オフ / オン
- 駐車監視 (初期設定: オフ)
駐車監視録画の設定 オフ / 1H / 3H / 6H
- タイムラプス (初期設定: オフ)
タイムラプス録画の設定 オフ / 12H / 24H

設定

■ システム設定

システム一覧から、変更する項目を「UP」、「DOWN」ボタンで選びます。



- 明るさ（初期設定：低）
画面の明るさの設定 低 / 中 / 高
- 画面消灯（初期設定：オフ）
画面消灯の設定 オフ / 1 分 / 2 分
- 音声案内（初期設定：オン）
音声案内の設定 オフ / オン
- 周波数（初期設定：50HZ）
周波数の設定 50HZ / 60HZ
- 音量設定（初期設定：中）
本機の音量設定：低 / 中 / 高
- 日時設定
日付と時刻を設定します。
- 初期化
フォーマット：microSD カードをフォーマットします。
※フォーマット時にはすべてのデータが削除されます。
リセット：本機の設定を初期化（工場出荷時に戻します。）
- バージョン
現在のファームウェアバージョンを表示します。

専用ビューア

録画した映像は専用ビューアを使いパソコンでも再生できます。

専用ビューアのインストールファイルは、本機に挿入した microSD カード内に自動的に作成されます。

● 動作条件

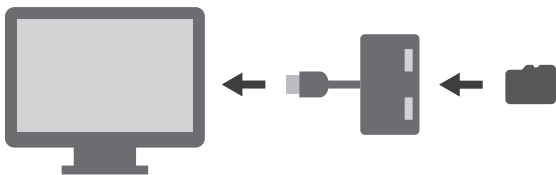
対応 OS	Windows 8/8.1/10（64 ビット推奨）
CPU	Intel Core i5 以上（第 6 世代以降）
メモリー	4GB 以上
HDD 空き容量	1GB 以上
ディスプレイ	WXGA（1280×768）以上
グラフィックス	Intel HD Graphics 520 以上
サウンド	Windows で動作可能な再生機能
その他	<ul style="list-style-type: none">• DirectX 9.0 以降• Internet Explorer7 以降• microSDHC カードを接続可能なメモリーカードリーダー、ライター

- ※ 条件を満たしたすべてのパソコンについて、動作を保証するものではありません。
- ※ お使いになるパソコン環境によっては正しく再生されなかったり、正しく動作しない場合があります。
- ※ mac OS には対応していません。
- ※ ご使用のインターネット環境によっては、地図の表示が遅れる場合がございます。

専用ビューア

■ 専用ビューアをインストールする

1. パソコンに SD カードリーダーライターを接続します。
 - ※ 使用方法はリーダーライターの取扱説明書をご確認ください
 - ※ パソコンに直接 SD カードを接続できる場合はリーダーライターは必要ありません。



2. SD カードリーダーライターに microSD カードを挿入します。
 - ※ 必要に応じて同梱の SD カードアダプターを使用してください。
3. リムーバブルディスクを開き、インストールファイルをダブルクリックします。



専用ビューア

■ 専用ビューアをインストールする

4. セットアップウィザードが表示されますので、内容を確認して「Next」をクリックします。
 - 以降は画面の指示に従い、インストールを進めます。



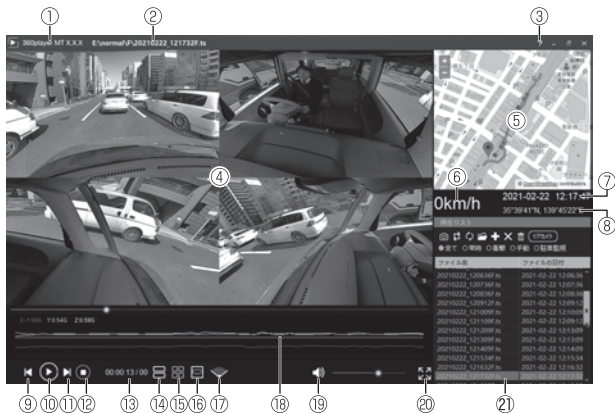
5. インストールが終わると、デスクトップに「360player」のショートカットアイコンが登録されます。



← 専用ビューアアイコン

専用ビューア

■ 操作画面



①インフォメーション

専用ビューアのバージョン情報を表示します。

②再生ファイル名

再生しているファイル名が表示されます。

③ヘルプ

専用ビューアの操作方法を表示します。(PDF ファイル、英文)

④再生画面

ファイルを再生すると映像が表示されます。

※初期設定は、オリジナルモードですが、2 回目以降は最後に使用した表示モードが表示されます。

専用ビューア

■ 操作画面 (つづき)

⑤走行位置表示

※インターネットの接続環境が必要です。接続していない時は表示されません。
※通信ネットワークの混雑状況により地図が表示されない場合があります。
※GPS 衛星からの信号の受信状況によって、実際に走行した位置と地図上の位置にズレが生じたり、正しく表示されない場合があります。
※位置情報が記録されないファイルを再生した場合は表示されません。

⑥速度表示

GPS 信号から算出した速度を表示します。
※実際の速度とは異なることがあります。

⑦日付 / 時間

撮影データの日付と時間を表示します。

⑧GPS 位置表示

地図上の位置を表示

⑨前のファイル

プレイリストで選択されている前のファイルを再生します。

⑩再生 / 一時停止

プレイリストで選択されているファイルを再生します。

⑪次のファイル

プレイリストで選択されているファイルを再生 / 一時停止します。

⑫停止

再生しているファイルを停止します。

⑬再生時間表示

再生ファイルの時間を表示します。

専用ビューア

■ 操作画面 (つづき)

- ⑭表示切り替え
(フロント & バックモード)



映像を前後に2分割して表示します。

- ⑮表示切り替え
(マルチウインドウモード)



映像を前後に4分割して表示します。

- ⑯表示切り替え
(パノラマモード)



再生しているファイルの全体を表示します。再生しているファイルを広角に表示します。

- ⑰表示切り替え
(球面モード)



⑱G センサーグラフ

G センサーが記録したデータを表示します。

⑲音量

スピーカーアイコンをクリックするとミュート (消音) します。バーをクリックしたまま左右操作で再生音量を調整します。

⑳全画面表示

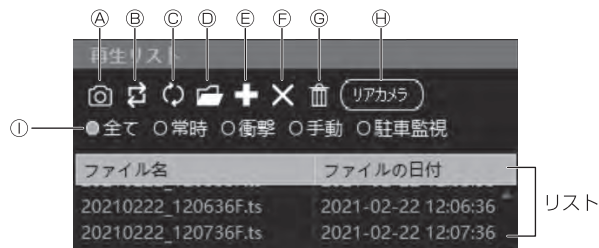
パソコン画面のビューアをフルスクリーンで表示します。再生画面をダブルクリックすると元の表示に戻ります。

㉑再生リスト

ビューアに読み込んだファイルを表示します。

専用ビューア

■ 再生リストアイコン名称



Ⓐ画面キャプチャ

ビューアに表示されている画面を画像として保存します。

Ⓑ再生モード

再生方法の選択ができます。(初期設定: ノーマル再生)
(ノーマル再生、ランダム再生、リピート再生)

Ⓒ順序を調整する (初期設定: 古いファイル順)

プレイリストの順序を変更できます。いずれの場合も再生は、リストの上から順に再生されます。
(古いファイル順、新しいファイル順)

①ディレクトリを追加

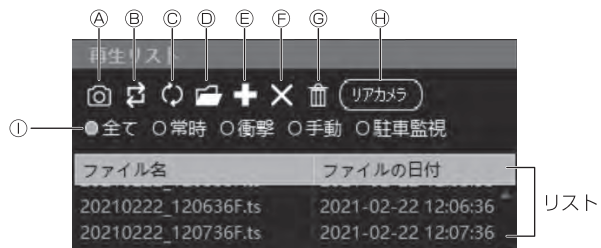
microSD カードやパソコンからフォルダを指定してファイルを読み込みます。
※必ず "F", "R" のフォルダを選択してください。その他のフォルダ、ならびに名称を変えたフォルダは読み込めません。

Ⓔファイルを追加

microSD カードやパソコンからファイルを指定して読み込みます。

専用ビューア

■ 再生リストアイコン名称（つづき）



Ⓔ ファイルを削除

リストから1ファイル削除ができます。

Ⓒ 全て削除

リストから全てのファイル削除ができます。

Ⓕ リアカメラ

リアカメラの映像を表示します。

① ファイル選択

読みたいファイルの種類を選択します。

MEMO

製品仕様

フロントカメラ	センサー	イメージセンサー 600 万画素
	レンズ画角	水平：360°/ 垂直 220°
	F 値	2.0
録画サイズ	WQHD (1920×1920P)	
フレームレート	27.5fps	
録画ファイル	常時録画 / 衝撃検知録画 / 手動録画 駐車録画(衝撃検知) / タイムラプス / 静止画	
録画時間	常時録画 : 60 秒 衝撃検知録画 : 前 5 秒 / 後 25 秒 手動録画 : 前 5 秒 / 後 25 秒 駐車録画 : 衝撃検知後 30 秒 タイムラプス : 60 秒	
画面サイズ	3.0 インチ液晶カラーモニター	
音声録音	有り (ON/OFF 切替可能)	
GPS アンテナ	有り (内蔵タイプ)	
G センサー (衝撃検知)	有り (オフ、及び低・中・高 3 段階レベル調整)	
メモリーカード	microSDHC カード 16GB~32GB MLC Class10 以上 microSDXC カード 64GB~128GB MLC Class10 以上	
電源電圧	DC12 : 消費電力約 510mA / 最大 700mA DC24 : 消費電力約 270mA / 最大 360mA ※リアカメラ接続時	

製品仕様

サイズ	約 W87mm×H65mm×D41mm
質量	約 153g (取付ブラケット含む)
録画方式	TS (H.264)
動作温度範囲	-10℃~+60℃

リアカメラ	センサー	イメージセンサー 200 万画素
	レンズ画角	水平：115° / 垂直：62° / 対角：137°
	F 値	1.8
録画サイズ	FULL HD (1920×1080P)	
フレームレート	25fps	
サイズ	約 W45mm×H45mm×D36mm	
質量	約 30g (本体のみ)	

同梱品	フロントカメラ、電源ケーブル (4.0m)、リアカメラ (ケーブル 0.5m)、リアカメラ接続ケーブル (8.5m)、microSD カード (32GB)、取扱説明書 (保証書付)、交換用両面テープ (フロントカメラ用、リアカメラ用各 1 枚)
保証期間	お買上げ日 3 年間 (本体)

保証書

■ 保証規定

1. 取扱説明書の注意書に基づきお客様の正常なご使用状態のもとで保証期間内に万一故障した場合、無料にて故障個所の修理をさせていただきますので、お買い上げ販売店に本保証書を添えてお申し出ください。
2. 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については当社はその責任を負わないものとします。
3. 海外で使用された場合、あるいは不当な改造については当社は一切の責任を負わないものとします。
4. 修理品のご持参、お持ち帰りの交通費、または送付される場合の送料、取り付け、取り外し費用及び諸掛かりはお客様のご負担となります。なお、ご送付の場合は適切な梱包の上、紛失防止のため受け渡しの確認できる手段（簡易書留や宅配など）をご利用ください。
5. 次のような場合には、保証期間中でも有料修理になります。
 - (1) 保証書のご提示がない場合。
 - (2) 本保証書に保証期間、品名、販売店、お買い上げ日の記入のない場合、または字句を書き替えられた場合。
 - (3) お客様による輸送、移動時の落下、衝撃等、お客様の取り扱いが適正でないために生じた故障、損害の場合。
 - (4) お客様による使用上の誤り、あるいは修理による故障および損傷。
 - (5) 火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災事変、事故、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障および損傷。
 - (6) 本製品に接続している当社指定以外の機器および消耗品に起因する故障および損傷。
 - (7) 正常なご使用方法でも消耗品が自然消耗、摩耗、劣化した場合。
6. ご不明の点は、お買い上げ販売店にご相談ください。
7. この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
8. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only Japan.)

保証書（書き込み欄）

持ち込み修理

本書は、本書記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中に万一故障が発生した場合は、本書を提示の上お買い上げの販売店、または株式会社アプティに修理をご依頼ください。本書の再発行は行いませんので、紛失しないように大切に保管してください。※microSDカードは消耗品のため、保証の対象外です。

品名	ドライブレコーダー		
機種名	UP-K370		
保証期間	お買い上げ日より3年間（本体）		
	お買い上げ日：	年	月 日
販売店	店名		
	住所		
	電話		

ご販売店様へ

この保証書はお客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするものです。贈答品、記念品の場合も含めて必ず記入捺印してお客様にお渡ししてください。

販売元

株式会社アプティ

〒153-0043 東京都目黒区東山1-5-4 KDX 中目黒ビル2F

TEL：03-6774-0191

製造元

株式会社慶洋エンジニアリング

〒105-0004 東京都港区新橋6-13-1 第3長谷川ビル5F

お客様サービスセンター

TEL：03-3431-8194

受付時間 月曜日～金曜日（平日のみ）10:00～12:00/13:00～16:00

